

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	平成26年4月1日	終期	平成29年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	各種農業団体補助金(豊栄ハウス園芸協会運営費補助金) 市の施設園芸の発展を図るため、生産の技術及び品質向上事業を実施している当該協会に補助を行う。						
款・項・目	農林水産業費 農業費 農業振興費						
所属等	北区産業振興課 農業振興係 電話 025-387-1365(直通)						

年 度		26年度(1年目)		27年度(2年目)		28年度(3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)	260		260		260	
	決算(千円)	230		200		260	
補助率		補助対象事業費の2分の1 ただし、260,000円を限度とする。		補助対象事業費の2分の1 ただし、260,000円を限度とする。		補助対象事業費の2分の1 ただし、260,000円を限度とする。	
目 標		協会で産地維持のため、担い手育成及び組織強化事業等が活発に行われていること。 <目標が数値でない場合の評価方法> 立毛品評会の開催、市場流通懇談会の開催、農山漁村交流プロジェクトの実施及び視察研修等を確実に実施し、協会の組織強化が図られていること。					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	市場流通懇談会の開催、視察研修等を実施し、協会の組織強化が図られた。		各種研修会への参加、生産性向上事業等を実施し、協会の組織強化が図られた。		各種研修会への参加、生産性向上事業等を実施する予定。	
補助事業者による情報の公表		本協会の総会資料等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	×	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	×
	×になった項目に対する今後の取組	<a~fにおける取組> 繰越金については団体内の事業計画及びその予算配分等にも関係しているため、計画内容等について行政指導することは難しく、団体の活動を制限することとなるためやむを得ない。 <g~hにおける取組> 団体への補助事業のため、その活動内容に目標設定することは、団体の活動を制限することとなるため、目標設定については現行どおり非数値化で対応したい。			
	目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
① 拡充・改善(補助率、補助額、補助対象経費、その他) ② 継続 ③ 廃止 ①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 当協会は新潟市を代表する主要なとまと産地(豊栄地区)の生産者団体であり、その技術及び品質の向上等事業への補助を行うことは、今後の食と花の新潟市のハウス園芸部門を振興、発展を図るうえで不可欠なものであり継続することが妥当なものと考える。					